

下水道事業会計[下水道課 所管]

1. 概 要

坂東市下水道事業は、市町合併を経て、岩井処理区(単独公共下水道)及び猿島処理区(流域関連公共下水道)により運営し、公共用水域の水質保全及び市民生活環境の整備を目指し、生活排水対策を推進しています。

岩井処理区については、昭和 54 年 2 月に初回の事業認可を得て管路の整備に着手し、以後、12 回に及ぶ事業の認可を経て、平成 30 年度には、事業延伸の認可変更を行い、認可区域面積は汚水 643.3ha、雨水 202haとなっております。また、市街地における雨水対策においても道路等事業主体との連携のもと、適宜効率的な整備推進を図っています。

猿島処理区については、平成 3 年 12 月に初回の事業認可を得て管路の整備に着手し、以後、7 回に及ぶ事業認可を経て、平成 30 年度には、事業延伸および一部計画変更を行い、認可区域面積は汚水 489.1haとなっております。

併せて整備を進め、供用開始区域の拡大を図ってきたことにより、令和 2 年度末の処理区域内人口に対する下水道処理区域内水洗化率は 75.6%となっています。

人口減少に伴う使用料収入の減少など、下水道を取り巻く事業環境は一層厳しさを増しており、さらに施設の老朽化に伴う既存ストックの大量更新など、多くの課題を解決する必要に迫られています。今後は解決策として、スケールメリットを活かして効率的な管理が可能となるよう、下水道事業の持続性を確保していきたいと考えています。

また、事業の経営状況や対象原価を明確化し、将来にわたっての健全経営に資するため、令和 2 年度から地方公営企業法の全部を適用し、下水道事業会計として決算を行いました。

2. 収益の収入及び支出

(収 入)

(単位:円・税込)

区 分	決 算 額
第1款 下水道事業収益	1,143,283,662
第1項 営業収益	376,464,474
第2項 営業外収益	766,819,188
第3項 特別利益	0

(支 出)

(単位:円・税込)

区 分	決 算 額
第1款 下水道事業費用	1,037,408,889
第1項 営業費用	929,936,073
第2項 営業外費用	103,999,482
第3項 特別損失	3,473,334
第4項 予備費	0

3. 資本の収入及び支出

(収 入)

(単位:円・税込)

区 分	決 算 額
第1款 資本の収入	543,201,150
第1項 企業債	140,600,000
第2項 国庫補助金	64,400,500
第3項 県補助金	600,000
第4項 負担金	48,378,650
第5項 一般会計補助金	289,222,000

(支 出)

(単位:円・税込)

区 分	決 算 額
第1款 資本の支出	735,779,782
第1項 建設改良費	253,167,903
第2項 企業債償還金	482,611,879

4. 業務の状況

事 項		令和2年度	令和元年度	比 較	
				増減	増減率
年度末	水洗化人口	15,183 人	14,943 人	240 人	1.6 %
〃	水洗化戸数	6,347 戸	6,113 戸	234 戸	3.8 %
年間	処理水量	2,683,918 m ³	2,754,577 m ³	△70,659 m ³	△2.6 %
〃	一日平均処理水量	7,353 m ³	7,526 m ³	△173 m ³	△2.3 %
〃	有収水量	2,104,457 m ³	2,089,240 m ³	15,217 m ³	0.7 %
〃	一日平均有収水量	5,766 m ³	5,708 m ³	58 m ³	1.0 %
〃	有収率	78.4 %	75.8 %	2.6 %	3.4 %